

生活と社会 (Living and Society)

市民と政治 (Politics and Citizen)

栗栖 聡・教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 前期 木 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目: 『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『政治学』)

【授業の目的】人間の社会がある限り、公共的な問題を何らかの形で解決すること、すなわち政治が必要となる。この授業においては、政治の基本的枠組み、基本的概念、近代国家や現代国家の基本原則等を理解することが目的である。

【授業の概要】そもそも政治とは何を意味するのかという問題から出発し、政治学の基本的概念を理解し、さらに近代国家の基本原則や現代国家のあり方について、自由民主主義国家、福祉国家、行政国家、大衆民主主義国家といった類型に即して考察する予定である。

【到達目標】政治現象を理解するための、市民としての基本的教養を身につける。

【授業の計画】

1. 政治とは何か
2. 公共的事柄とは
3. 意思決定 (その 1)
4. 意思決定 (その 2)
5. 実施
6. 近代国家のあり方
7. 社会契約論 (その 1)
8. 社会契約論 (その 2)
9. 立憲主義 (その 1)
10. 立憲主義 (その 2)
11. 立憲主義 (その 3)
12. 福祉国家
13. 行政国家
14. 大衆民主主義国家
15. 試験
16. 総括授業

【教科書】授業中に指示する。

【成績評価の方法】授業への取組 (30%) 論文形式による試験 (70%)

【再試験の有無】無

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221092>

【連絡先 (オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 栗栖 (2207-1, 0886567185, kurisu@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL